

報道関係各位

レンゴー株式会社  
広報部広報課

## ガス吸着シート『GasQ』を開発しました

～文化財保護などに優れた威力を発揮します～

レンゴー株式会社（本社：大阪市北区 会長兼社長：大坪 清）は、自社開発素材であるゼオライト高密度結晶化パルプ『セルガイア®』を用いた、文化財保護などに威力を発揮するガス吸着シート『GasQ』を、株式会社資料保存器材（本社：東京都文京区 社長：木部 徹）と共同で開発いたしました。

文化財の保護、保存においては、空気中の特定のガスによるダメージや、文化財や映像フィルム、古文書自身が発するガスである、アンモニア、酢酸、硫化水素、VOC（揮発性有機化合物）などによる影響が問題となってきました。『GasQ』は、セルガイア®をспанレース不織布に配合した素材を用いることで、幅広いガス種に優れた吸着性能を発揮するとともに、木製や酸性紙製の保管保存容器そのものが発する有機酸からも保護します。

セルガイア®は、ゼオライトをセルロース繊維内部で高密度に結晶化させた高機能パルプで、ゼオライト保持にバインダーを使用しないため、ゼオライト本来の機能を100%発揮させるとともに、高い比率で含有率を自在に調整でき、使用による脱落もありません。これまでも電化製品などに使用される銀製部品の硫化防止に効果を認められ、長年にわたる採用実績があります。

今般開発においては、文化財保存に関し長年の実績を有する株資料保存器材が、文化財保存用不織布としてその有効性に着目し、共同で商品設計を行うとともに、各種試験によりその顕著な効果が認められました。

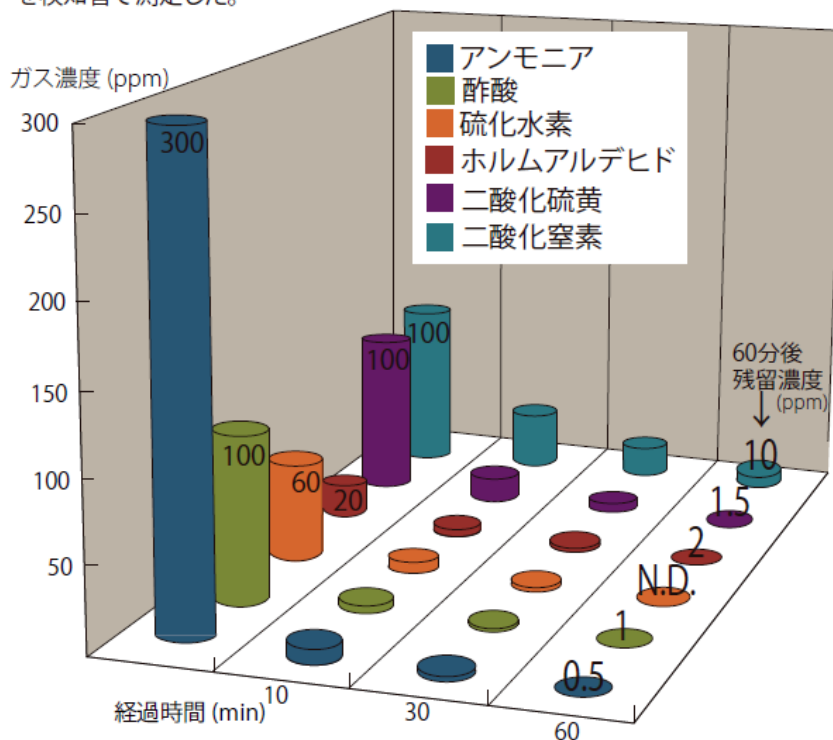
『GasQ』はこれまでの同種保護シートよりも、薄く、軽く、非常に加工がしやすいという特徴を持ち、安全かつ低コストで文化財の劣化を防ぐことを可能にしました。すでに、全国各地の博物館や美術館、図書館、大学の研究資料室などで採用されており、今後、文化財の保護、保存のみならず他分野でも用途開拓を進めるとともに、同様の悩みを持つ海外市場への展開も図ってまいります。



ガス吸着シート『GasQ』使用例

<吸着試験方法>

- ①各サンプルを約4mm角に裁断し、1.00gを精秤し専用のネット(PE製)に入れる。
- ②それぞれテドラーバックに入れ密封後、脱気する。
- ③続けて所定濃度の対象ガス1.5Lを入れ、テドラーバック中のガス濃度の経時変化を検知管で測定した。



※グラフ中のデータは、測定値であり保証値ではありません。実環境での使用においては環境条件等の影響により変動します。

ガス吸着試験結果

以上

- 株式会社資料保存器材の『Gas Q』製品サイト

[http://www.hozon.co.jp/archival/gasq/gasq\\_top.html](http://www.hozon.co.jp/archival/gasq/gasq_top.html)

- 『Gas Q』製品に関するお問い合わせ先

機能材・化学品営業部 営業第二課 松田 TEL: 03-6716-8651